

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	現段階で終末期の対応を、書面にてホーム内で対応する、と公言はしていない。	重度化や終末期における事業所の対応力について利用者や家族と具体的な説明や話し合いができる。	常時医療が必要になった場合は、ホーム内での生活が難しくなる場合がある。重度化した場合は、利用者、家族の意向に沿えるように、かかりつけ医とも相談しケアの方法を検討しながら支援させて頂く。	2ヶ月
2	35	様々な災害を想定された避難訓練を実施することが望ましい。	いつ、どのような時間帯でも起きうる災害に対応できるような訓練の実施。	関係機関との連携を図りながら、様々な災害を想定された避難訓練の方法を習得する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。